



2025

総合Ⅱ

[算数・理科]

注 意

1. 試験時間は、算数と理科を合わせて16:25～17:15の**50分**です。
2. 算数の問題は1ページから始まり、**1**から**3**まであります。
3. 理科の問題は7ページから始まり、**1**から**3**まであります。
4. それぞれの解答用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
5. 解答はすべて**解答用紙**に書きなさい。
6. 先生の指示があるまで、問題用紙をあけてはいけません。
7. 問題についての質問はうけつけません。
8. 試験が終わったら、解答用紙を2枚とも表にして、並べておきなさい。
9. 定規・コンパスの使用は認めません。

[算数]

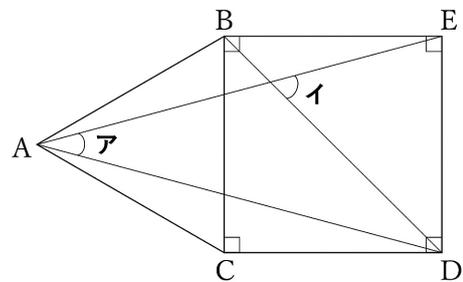
1 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $\left(3\frac{2}{3} + \frac{7}{9}\right) \div \frac{2}{3} - 6\frac{11}{18} = \text{$

(2) $(12.4 \times 4.4 - 6.4 \times 4.4) \div 0.24 = \text{$

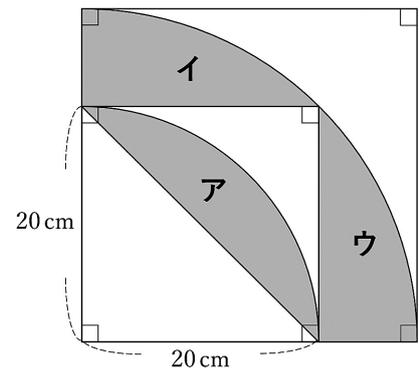
(3) 97531 秒は 日 時間 分 秒です。

(4) 右の図は、正三角形ABCと正方形BCDEをくっつけた図形です。角アの大きさは 度、角イの大きさは 度です。



2 右の図は、正方形とおうぎ形を組み合わせた図形です。
次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。

(1) **ア**の部分の面積は何 cm^2 ですか。



(2) 外側の正方形の面積は何 cm^2 ですか。

(3) **アイウ**の部分の面積の合計は何 cm^2 ですか。

3 (2) は、途中の式や計算、図、考え方などを解答用紙の定められた場所^{とちゅう}に書きなさい。

1 とその数以外に約数をもたない数のことを素数といいます。いま、 A, B を 2 以上 20 以下の整数とし、 A の約数の個数を $[A]$ 、 B 以下の素数の個数を $\langle B \rangle$ で表すこととします。例えば、4 の約数は 1, 2, 4 の 3 つなので $[4] = 3$ 、10 以下の素数は 2, 3, 5, 7 の 4 つなので $\langle 10 \rangle = 4$ となります。

(1) $[6] \times \langle 13 \rangle$ はいくつになりますか。

(2) C を 2 以上 20 以下の整数とします。 $[A] \times \langle B \rangle \times [C] = 6$ となる A, B, C の組のうち、 $A + B + C$ が最も大きくなるのは、 $A = \square$ 、 $B = \square$ 、 $C = \square$ のときです。ただし、 A, B, C は異なる数で、 A が最も大きくなるものとします。



[算数]

解答用紙

1

(1)		(2)	
(3)	日	時間	分 秒
(4)	ア	イ	
	度	度	

□

2

(1)	cm ²	(2)	cm ²	(3)	cm ²
-----	-----------------	-----	-----------------	-----	-----------------

□

3

(2) は途中の式や計算, 図, 考え方などを解答用紙の定められた場所書きなさい。

(1)			
(2)			
(答)	A	B	C

受験番号	フリガナ	
	氏名	

得点	
----	--

□

1

(1)	$\frac{1}{18}$	(2)	110
(3)	1	3	5 31
	日	時間	分 秒
(4)	ア 30	イ 60	度 度

$$6 \times 2 + 8 \times 2$$

28

2

(1)	114	(2)	800	(3)	342
	cm ²		cm ²		cm ²

$$6 \times 3$$

18

受験番号	フリガナ		得点	60
A4000	氏 名			

3

(2) は途中の式や計算, 図, 考え方などを解答用紙の定められた場所書きなさい。

(1) 24

(2)

	A	B	C
(答)	19	2	9

6 + 8
14